

公示

独立行政法人国際協力機構契約事務取扱細則（平成15年細則(調)第8号）（以下「細則」という。）に基づき下記のとおり公示します。

2020年11月4日

独立行政法人国際協力機構

契約担当役 理事

調達管理番号	20a00622
調達件名	ネパール国シンズリ道路輸送力強化に係る情報収集・確認調査(QCBS)
目的	<p>我が国は、首都カトマンズ東部のドゥリケルからタライ平野に抜ける総延長160kmの道路（以下「シンズリ道路」という。）の整備を1996年から無償資金協力により開始し、2015年に全線開通した。2015年のシンズリ道路全線開通による経済効果で沿線開発が進展するとともに、ドゥリケル、ネパールトック、クルコット、バルディバスでは1日当たりの交通量が2015年から2019年までに2倍以上になるなど交通量が急激に増加している。ネパールとインドの貿易量は、ネパールの順調な経済成長に伴い増大の一途であり、2015/16年度からの3年間で輸出は約1.6倍、輸入は約2倍と急増しており、これに伴う物流量の増加等が交通量増加の一因と考えられる。また、カトマンズから西回りでインド方面へ向かうルート of 既存幹線道路の交通容量が飽和してきていることも要因と考えられる。一方で、シンズリ道路は、中間に急峻な山岳地帯があること、また当初より既存幹線道路での災害発生時にも通行できる代替道路と想定されていたため、大型車両の通行が可能な物流道路としては設計されておらず、今後の更なる物流の増加に対応できるものとはなっていない。</p> <p>また、ネパール政府はシンズリ道路に続く第3の幹線道路として、カトマンズから南へ直下する「ファストトラック」を計画しているものの、地形的な制約で工事が難しく事業費が高額となる等の理由により具体化していない。「ファストトラック」実現の先行きが見えない中、ネパールにおいて将来的に見込まれる更なる物流増加に早急に対応するには、既存の2本の幹線道路機能を増強することが現実的な対応策であるが、西回りでインド方面に向かうルートよりシンズリ道路の方が、輸送距離・時間の観点で効率が高いことから、シンズリ道路の輸送力強化が望まれている。</p> <p>以上の状況を踏まえ、本調査は、シンズリ道路の今後の運用方針及び輸送力強化の可能性を検討するために必要な情報の収集・確認を行うものである。</p>
業務種別	コンサルタント等契約-業務実施契約-基礎情報収集確認調査
仕様等	企画競争説明書による
履行期間	2021年3月1日 ～ 2022年3月31日
選定方法	企画競争
業務量（人月）想定	20 人月

競争参加資格	公告・公示日において有効である全省庁統一資格を有すること。
	日本国で施行されている法令に基づき登記されている法人であること。
	発注される業務について利益相反が無いこと
	その他、細則参加資格および企画競争説明書に記載の参加要件に該当すること
企画競争説明書配布依頼受付 期限及び方法	2020年11月10日 12時00分
	https://www.jica.go.jp/announce/notice/distribution.html
質問受付期限	2020年11月25日 12時00分
プロポーザル提出期限	2020年12月4日 12時00分
評価結果通知予定日	2021年1月6日
契約担当部署	調達・派遣業務部契約第一課
その他	その他詳細は企画競争説明書による
独立行政法人国際協力機構契 約事務取扱細則参加資格	以下のいずれにも該当しないこと (1) 当該契約を締結する能力を有しない者 (2) 破産手続き開始の決定を受けて復権を得ない者 (3) 独立行政法人国際協力機構反社会的勢力への対応に関する規程（平成24年規程（総）第25号）第2条第1項の各号に掲げる者 (4) 独立行政法人国際協力機構契約競争参加資格停止措置規程（平成20年規程（調）第42号）に基づく契約競争参加資格停止措置を受けている者
情報の公表について	本競争への参加を以て、選定結果情報、契約情報（法人、個人、団体名（共同企業体を結成する場合は共同企業体の構成員も同様）を含む）の公表に同意したものとみなします。 機構の契約に関する情報の公表の基本方針は下記ウェブサイトの通りです。 「公共調達の適正化に係る契約情報の公表について」 https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/corporate.html

以上